



市役所周辺に群がるカラス

中川 雅之議員

鳥獣(カラス等の害鳥)被害対策について

質問(中川雅之議員)

全国的に都市部を中心に害鳥被害が大きな問題となっておりますが、カラス等の害鳥に対する被害の現状と取り組みについて伺います。

答弁(産業振興部長)

本市では鳥獣被害防止計画を策定し、駆除を

行っており、カモ、カラス等による農作物被害額は平成24年度が574万円、平成25年度は311万円で減少傾向にあります。取り組み状況としては作付け時期に被害が多いことから、5月上旬を対象となる地区の区長会と猟友会が

連携し、カモ、カラス等の捕獲、駆除を行い、本年度の駆除数はカモ374羽、カラス87羽となっております。

市街地におけるカラス等については、市街地や市街地周辺地区は禁猟区となっており、効率的な駆除が行えないのが現状であります。空砲銃等の貸し出し等を行って追い払いの対策を講じています。

高瀬 重嗣議員
今後の蕨市(あらい)の交流イベント

質問(高瀬重嗣議員)

埼玉県蕨市と災害時相互応援協定を締結したが、それに伴う今後の蕨市との交流について市の考えを伺います。

答弁(市長)

蕨市との交流については、協定を締結後の平成26年3月にアンテナ

ショップを蕨市内に開設し、特産品の販売とともに大田原市の各種動

画の放映や観光パンフレットを配布しPRを行っております。また、蕨市民との交流事業を進めており、蕨市中央子供会の夏休み旅行等多くの蕨市民の方が本市

を訪れています。

今後は官民両面にわたって交流を進めていき、本市の魅力を発信し、農業体験などを通して都市と農村の交流に取り組んでいきたいと考えています。その結果、将来的には姉妹都市に発展し、未永く交流を続けていくことができると考えています。



蕨市に開設されたアンテナショップ「You Me 与一館」